

株式会社 ミカサ

CASE

8



特定
技能



時代に先がけ“多様性”に着目
一歩先行く
地場優良企業をめざして

所在地 福岡県福岡市

事業内容 環境整備事業(プラントメンテナンス・環境教育推進)/ビルメンテナンス事業(清掃・施設管理)
CSR推進事業(指定管理事業・レクチャー事業・ボランティア推進事業)

従業員数 400名 うち外国人9名:技能実習3名・特定技能3名・その他3名
(ベトナム、アメリカ、スウェーデン、中国)

創立 昭和50年

URL <https://mikasakk.co.jp/>

企業の事業概要

設立当初汚水処理事業が中心だった当社ですが、50年近い歴史を積み重ねる中で、プラントの管理へ事業を拡大。そして現在ではビルメンテナンスに関わる清掃・施設管理等幅広い分野の業務をお任せいただいております。

外国人材受入れの目的・ きっかけ・受入れでめざすもの

私たちが主に事業を展開する福岡は、今後ますます国際化していく“多様性”の街。外国人との交流・協力は企業としてさらに必要不可欠なものとなっていきます。今、外国人実習生を受入れることが、10年後・20年後に向けた備えになっていく。外国人材と共に歩むのは、企業の、そして実習生たちの未来を見据えた結果です。

働きやすい環境づくり への取組内容

当然、国ごとで文化が異なりますので、「相手の国のことを理解する」ことに力を入れています。一緒に旧正月を祝ったり、その国の料理を作ったり。文化を受入れ、心の通った関係づくりを進めています。対話がしやすいよう定期的に寮を訪問し、生活や日本語学習のサポートも行っています。

取組の効果

何事にも一生懸命で真面目な実習生たちが入社してくれると、驚くほどに社内の雰囲気、そして日本人スタッフの意識が変わります。技術指導・生活指導の人間を中心に、「どんな様子?」と実習生たちを気遣い、“みんなでサポートしよう”という温かな企業風土が育まれてきています。これは日本人だけでは絶対になかった、うれしい変化です。



外国籍社員の声

グエン・タン・ビンさん
[ベトナム]
在留資格:特定技能



習っていた空手をきっかけに、「もっと勉強したい」と来日したのが3年前。最初に苦労したのは、日本独特の“気遣い”でした。ベトナムではお互い気持ちをストレートに伝え合いますが、日本は相手の気持ちを優先して、言い回しを考えます。最初はそれが分かりませんから、ぶつかることもありました。でも、そこで助けてくれるのも日本人のスタッフ。私が理解できるまで寄り添ってくれて、今ではみんなと仲良しに。仕事も趣味も、日本での毎日は本当に楽しいです。

担当者メッセージ

代表取締役
倉重 一男さん



せっかく来日した実習生には、特定技能を取得する等、できるだけ長く日本で活躍してほしいと願っています。もちろん、母国で独立する道もありますので、その時は「一緒に何かしたい」という想いもありますね。それは当社にとっては海外進出のチャンスですし、実習生たちはノウハウや資金面でのサポートが得られる。在留期間が終わってもwin-winでいたいのです。現在頑張ってくれている外国人材に感謝を込めて、当社はこれからも受入れと支援を続けていきます。